

2024年度 ショールームスタッフ科2年シラバス

【1時限:50分】

区分	科目名	時限数	担当教員			実務経験	ページ
教養	接客応対Ⅲ	49	杉本 有紀子	外部講師		有	5
教養	接客応対Ⅳ	37	杉本 有紀子	三浦 さやか		有	7
教養	インターシップ	90	杉本 有紀子	企業担当者		有	8
教養	プレゼンテーション	62	杉本 有紀子			有	10
教養	業務知識Ⅱ	36	杉本 有紀子			有	12
教養	販売店実務Ⅲ	36	杉本 有紀子			有	13
教養	情報処理Ⅱ	36	鍵谷 多寿子			有	14
教養	情報処理Ⅲ	36	杉本 有紀子			有	15
教養	自動車保険	31	杉本 有紀子	外部講師		有	16
教養	キャリア開発Ⅱ	65	花房 亮利	杉本 有紀子		有	17
学科・実習	自動車技術Ⅳ	98	花房 亮利				19
学科・実習	自動車技術Ⅴ	87	花房 亮利				21
学科・実習	自動車技術Ⅵ	63	花房 亮利				23
学科・実習	自動車技術Ⅶ	74	花房 亮利				25
学科	エスティメーション	54	花房 亮利	石上 智也	樋道 直昭		27
学科	自動車法規	10	花房 亮利	甲斐 小夏		有	28
学科	自動車総合	70	花房 亮利				29

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	接客応対Ⅲ	522101	2年前期	49	杉本 有紀子 外部講師	自動車販売会社

【授業の目的】

- ・より実践的なお客様応対ができるようになるために、さまざまな場面での対応方法を修得する

【修得目標】

- ・さまざまな場面に応じた対応スタッフの動きができる
- ・営業スタッフのお客様対応行動を理解し、基本的な動きを習得している(営業スタッフ不在時の代行ができる)
- ・市民救命士資格を取得する

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～5	新車対応基礎	ご来店目的の把握、テーブル席へのご案内、アンケート依頼
		カタログでの説明、展示車での説明、試乗車での説明
		店頭商談と顧客心理
		契約時、契約後
		納車時対応(店頭納車、取扱書・メンテナンスノートを使った説明)
6～23	お客様対応ロープレ	新車対応基礎ロープレ①商品説明(カタログ)
		新車対応基礎ロープレ②試乗のオススメ(試乗のメリット、ポイント)
		新車対応基礎ロープレ③納車時説明(取扱説明書・メンテナンスノート)
		新車対応基礎ロープレ④雑談からのお客様情報ヒアリング
		サービス対応/サービス電話対応ロープレ 予約(SMBボードの見方、予約対応、予約変更)
		電話対応ロープレ イベント誘致、点検のご案内、入庫後フォロー
24～26	ウェルキャブの対応①	ウェルキャブ車を検討のお客様の対応(ハートフルプラザ神戸見学)
27～32	お客様対応実践	来客対応(保護者会受付など)
33～34	ケーススタディ①	事例研究(様々なシーンでの状況判断)
35～37	ケーススタディ②	事例研究(様々なシーンでの状況判断)
38～43	お客様対応総復習	お客様対応ロールプレイング試験に向けた練習
44～46	市民救命講習	市民救命士資格取得講習(日本赤十字社神戸支部)
47～49	修得試験	筆記試験及びお客様対応ロールプレイング試験

【成績評価方法・基準】

- ・試験(筆記、ロールプレイング) 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・トヨタ営業スタッフ業務認定テキスト(C級)
- ・メンテナンスノート
- ・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・基本的に、シヨールームウェアを着用します。身だしなみルールに沿って着用ください。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	接客応対Ⅳ	522102	2年後期	37	杉本 有紀子 三浦 さやか	自動車販売会社 姿勢・立ち居振舞い講師

【授業の目的】

- ・より実践的なお客様応対ができるようになるために、さまざまな場面での対応方法を修得する

【修得目標】

- ・さまざまな場面に応じた対応スタッフの動きができる
- ・営業スタッフのお客様対応行動を理解し、基本的な動きを習得している(営業スタッフ不在時の代行ができる)

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	お客様対応ロープレ	新車対応基礎ロープレ①納車時説明(アプリ予約)
4～7	ファッションメイク	プライベートで使えるメイクアップ
8～17	お客様対応ロープレ	新車対応基礎ロープレ②実車を使った車両説明
		サービス対応ロープレ①見積提示・精算
		サービス対応ロープレ②SMB予約(来店・TEL)
18～28	お客様対応実践	来客対応(学園祭受付など)
29～34	お客様対応ロープレ	2年間の総復習
35～37	お客様対応 ロールプレイング試験	お客様対応ロールプレイング試験

【成績評価方法・基準】

- ・ロールプレイング試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・トヨタ営業スタッフ業務認定テキスト(C級)
- ・メンテナンスノート
- ・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・基本的に、ショールームウェアを着用します。身だしなみルールに沿って着用ください。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	インターンシップ	522201	2年通年	90	杉本 有紀子 インターンシップ受け入れ先店舗	自動車販売会社 有り

【授業の目的】

- ・自動車販売店でお客様対応を実践を通して、さまざまな場面に応じたお客様対応方法を修得する

【修得目標】

- ・お客様に対して、お出迎え～ご案内、及び呈茶ができる
- ・お客様にご用命伺い～担当スタッフへの引き継ぎができる
- ・トヨタサービス業務認定D級を取得する

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～2	インターンシップ前講話	インターンに行くにあたっての心構え、インターンシップのガイダンス
3～82	インターンシップ	販売店でのインターンシップ 1日目(10日×8時限/日)
		販売店でのインターンシップ 2日目
		販売店でのインターンシップ 3日目
		販売店でのインターンシップ 4日目
		販売店でのインターンシップ 5日目
		販売店でのインターンシップ 6日目

回数	テーマ	授業内容
3～82	インターンシップ	販売店でのインターンシップ 7日目
		販売店でのインターンシップ 8日目
		販売店でのインターンシップ 9日目
		販売店でのインターンシップ 10日目
83～90	インターンシップ報告	インターンシップ振り返り・共有
		インターンシップ報告書及びお礼状作成
		インターンシップ報告書及びお礼状作成
		発表

【成績評価方法・基準】

- ・平常評価 100%

【教科書・教材】

- ・トヨタサービス業務認定テキスト(D級)
- ・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・スーツもしくはショールームウェアを着用します。身だしなみルールに従い着用ください。
- ・インターンシップ終了後にお礼状を書いていただきます。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	プレゼンテーション	522202	2年通年	62	杉本 有紀子	自動車販売会社

【授業の目的】

- ・お客様対応に大切なことについて調査・研究を通して理解を深める

【修得目標】

- ・お客様対応に大切なことについて調査・研究ができる
- ・わかりやすいプレゼンテーションができる(テーマ設定→調査・研究→発表)

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1	プレゼンテーションの方法	プレゼンテーション資料の作り方
2～7	ミステリーショッパー	報告書及びプレゼンテーション発表資料作成
		報告書及びプレゼンテーション発表資料作成
		プレゼンテーション発表
8～13	ショールームおもてなし研究	調査研究授業の説明
		テーマ設定、調査・研究及び発表資料の作成
		プレゼンテーション発表
14～24	トヨタ車種レポート	車種研究、レポート作成①
		車種研究、レポート作成②
		車種研究、レポート作成③
		車種研究、レポート作成④
25～62	お客様対応研究発表	研究発表について、研究テーマの検討
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習①
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習②
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習③
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習④
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習⑤
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習⑥
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習⑦
様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習⑧		

回数	テーマ	授業内容
25～62	お客様対応研究発表	様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習⑨
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習⑩
		様々なシーンにおけるお客様対応の研究および対応練習⑪
		プレゼンテーション発表

【成績評価方法・基準】

- ・平常評価 100%（プレゼンテーション評価、レポート評価含む）

【教科書・教材】

- ・必要に応じて授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出、及びプレゼン発表が必要となります（科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】

- ・調査研究は、お客様の満足につながる取り組み内容を中心に実施してください。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	業務知識Ⅱ	522103	2年通年	36	杉本 有紀子 三浦 さやか	自動車販売会社 姿勢・立ち居振舞い講師

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要な販売・サービスの知識を修得する

【修得目標】

- ・自動車販売店に関わる経理業務が説明できる
- ・自動車保険の必要性と諸制度が説明できる
- ・自動車の契約業務に関する注意点が説明できる
- ・トヨタの販売店ツールについての理解している

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	業務知識 (経理)	自動車販売会社に必要な経理業務 経理の仕事に必要なスキル、一般知識 業務経理の仕事の流れ、現金出納業務
4～9	業務知識 (自動車保険)	自動車保険とは、契約するメリット 事件事例(事故の内容と保険金例) 自動車保険のしくみと種類 保険の補償種目と補償範囲、車両保険 事故対応(お客様の立場に立った事故受付)、保険料を安くする割引制度 保険契約手続き、各種保険の総合販売
10～13	業務知識 (契約法)	販売店での契約業務の種類と内容 自動車販売店で起こったトラブル事例 契約トラブルが生じやすい取引について 販売店での契約業務
14～24	トヨタ販売店ツール	トヨタ販売店ツールと役割、活用事例(ai21,SMB,i-CROP-J,TECSET,電子カタログ) トヨタ販売店ツールの操作①(ai21,SMB,i-CROP-J,TECSET,電子カタログ) トヨタ販売店ツールの操作②(ai21,SMB,i-CROP-J,TECSET,電子カタログ) トヨタ販売店ツールの操作③(ai21,SMB,i-CROP-J,TECSET,電子カタログ)
25～30	ブログの作成	ブログの作成について
31～35	総復習	業務知識(経理、自動車保険、契約法)総復習 トヨタ販売店ツール総復習
36	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・トヨタ営業スタッフ業務認定テキスト(B級・C級)、トヨタサービス業務認定テキスト(C級・D級)
- ・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・店舗での業務で使われる言葉の意味を理解しましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	販売店実務Ⅱ	522302	2年通年	36	杉本 有紀子	自動車販売会社

【授業の目的】

トヨタの知識や商品知識、関連商品の知識と、分かりやすく伝える手法を身に付ける

【修得目標】

- ・サービス部門の商品の特徴について説明ができる
- ・TS CUBIC CARDや、ローン、KINTO等のファイナンス関連の知識を持ち、説明や提案ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	サービス商品知識	メンテナンスパック
		保証がつくしプラン
		カーケアメニュー他
4～6	ファイナンス知識	クレジット、カードローンの基礎知識、金融と経済のしくみについて
		TS CUBIC CARD、割賦(通常、残価設定、残価据え置き)
		リース(KINTO)
7～8	新車商品知識①	トヨタのコネクティッドサービスについて
9～12	ブランド理解①	トヨタ自動車の取組み、ニュースなど 時事
		トヨタ ブランドへの理解 リーダーズ視聴①
		トヨタ ブランドへの理解 リーダーズ視聴②
		トヨタ ブランドへの理解 リーダーズ視聴③
13～14	新車商品知識②	トヨタ車 新型車等商品知識
15～17	ブランド理解②	トヨタ ブランドへの理解 リーダーズ視聴④
		トヨタ ブランドへの理解 リーダーズ視聴⑤
		トヨタ ブランドへの理解 リーダーズ視聴⑥
18～28	新車商品知識③	トヨタ車 新型車等商品知識
		ディスプレイオーディオについて
		ナビゲーションについて
		トヨタ車 新型車等商品知識
29～34	商品説明・提案	タブレットを活用したサービス商品の説明・提案ロールプレイング①
		タブレットを活用したサービス商品の説明・提案ロールプレイング②
35～36	修得試験	修得試験(ロールプレイングを含む)

【成績評価方法・基準】

- ・筆記、ロールプレイング試験 80%
- ・平常評価 20%

【教科書・教材】

- ・トヨタ営業スタッフ業務認定テキスト(B級)
- ・授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	情報処理Ⅱ	522303	2年前期	36	鍵谷 多寿子	企業

【授業の目的】

店舗業務で活用できるWordの操作スキルを身につけるとともにMOS検定試験に合格する

【修得目標】

・MOS Word 365&2019の資格取得

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1	MOS試験について	試験概要、試験に向けた学習について
2～33	MOS検定試験対策	MOS検定試験練習問題実施・解説①
		MOS検定試験練習問題実施・解説②
		MOS検定試験練習問題実施・解説③
		MOS検定試験練習問題実施・解説④
		MOS検定試験練習問題実施・解説⑤
		MOS検定試験練習問題実施・解説⑥
		MOS検定試験練習問題実施・解説⑦
		MOS検定試験練習問題実施・解説⑧
		MOS検定試験練習問題実施・解説⑨
		MOS検定試験練習問題実施・解説⑩
34～36	MOS検定試験	外部にてMOS検定試験

【成績評価方法・基準】

・MOS試験点で評価 100%

【教科書・教材】

・MOS攻略問題集Word 365&2019

【授業外における学習】

・MOS検定試験は外部機関にて受験予定です

【履修に当たっての留意点】

・店舗での業務で必要となるパソコン操作の技能を修得しましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	情報処理Ⅲ	522203	2年後期	36	杉本 有紀子	自動車販売会社

【授業の目的】

店舗業務で活用できるPCスキルを習得する

【修得目標】

・ビジネスでよく使用するWord、Excelについて、基本スキルを身に着ける。

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～8	Word演習	見やすい文書の工夫(フォント選び、行間・字間・余白設定、Excel表の挿入)
		Wordのドキュメントデザインの工夫(行間、先頭文字、箇条書きデザイン、段組み)
		Word文書作成①
		Word文書作成②
		Word文書作成③
		Word文書作成④
9～34	Excel演習	様々なグラフの作成と使い分け
		データの活用、ソートによる集計
		条件付き書式を活用した見やすい資料作成
		様々な関数の活用 ①IF
		様々な関数の活用 ②COUNT、COUNTA、COUNTIF、COUNTBLANK
		様々な関数の活用 ③VLOOKUP
		様々な関数の活用 ④復習
		名前の管理・データの入力規則
35～36	修得試験	復習
		修得試験(Excel)

【成績評価方法・基準】

- ・修得試験 80%
- ・平常試験 20%

【教科書・教材】

・授業時に配布します

【履修に当たっての留意点】

・店舗での業務で必要となるパソコン操作の技能を修得しましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車保険	522206	2年後期	31	杉本 有紀子 外部研修機関	自動車販売会社

【授業の目的】

- ・販売店で必要になる自動車保険の知識を習得する

【修得目標】

- ・販売店における保険業務に必要な知識を身に付けている

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～31	自動車保険	自動車保険基礎単位、自動車単位 講義(自動車保険会社による講義)
		自動車保険基礎単位、自動車単位 対策問題①
		自動車保険基礎単位、自動車単位 対策問題②
		自動車保険基礎単位、自動車単位 対策問題③
		自動車保険基礎単位、自動車単位 対策問題④
		自動車保険基礎単位、自動車単位 対策問題⑤
		自動車保険基礎単位、自動車単位 対策問題⑥
		自動車保険基礎単位、自動車単位 対策問題⑦
		自動車保険基礎単位、自動車単位 資格試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 100%(外部)

【教科書・教材】

- ・授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・学内試験までに外部講習内容の復習をしっかりと行ってください

【履修に当たっての留意点】

- ・資格取得できるように取り組みましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	キャリア開発Ⅱ	522301	2年通年	65	花房 亮利 杉本 有紀子	自動車販売会社

【授業の目的】

社会人に必要となる教養を身に付ける

【修得目標】

- ・入社前に身に付けておきたい考え方、コミュニケーション能力など幅広く教養を身に付ける
- ・自動車販売店で働く店舗スタッフとして必要となる資格を取得する

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～4	交流イベント	1年次との交流(授業内容やカリキュラムについての説明、質疑応答)
		2年次との交流(学内案内、交流会)
5～25	研修旅行	研修旅行ガイダンス(研修スケジュール、トヨタモビリティについて)
		目的の設定(報告書に向けて、研修のねらい確認)
		1日目 移動→ディズニーランド(お客様目線でのおもてなしの体験)
		2日目 移動→トヨタモビリティでの自動車運転講習→移動
		報告書作成
26～29	講話	自動車販売店の経営(自動車販売店の経営者による講義)
		入社に備えて準備しておくべきこと、心構え
30	ワークライフバランス	入社前に理解しておきたい労務にまつわる知識
31～65	3級ガソリン 国家試験対策	実力試験(11月)
		実力試験(2月)
		分野別問題と解説①
		分野別問題と解説②
		分野別問題と解説③
		分野別問題と解説④
		分野別問題と解説⑤
分野別問題と解説⑥		

回数	テーマ	授業内容
31～65	3級ガソリン 国家試験対策	分野別問題と解説⑦
		分野別問題と解説⑧
		分野別問題と解説⑨
		分野別問題と解説⑩
		分野別問題と解説⑪

【成績評価方法・基準】

- ・平常評価 100%

【教科書・教材】

- ・必要に応じて授業時に配布します

【授業外における学習】

- ・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
(指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・幅広い教養を身につけて、さらに人間性を磨いていきましょう

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術Ⅳ	521101	2年前期	98	花房 亮利	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・電気の原理、及び電気装置の基本構造が説明できる
- ・自動車各装置の構造・作動が説明できる
- ・日常点検作業ができる

学科授業	13時限
実習授業	85時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	電源/通信システム: 自動車の電源	自動車での電気の使われ方と電源を供給する工夫
		充電装置の構成部品とベルトの張りの必要性
		自動車での電気の流れ方
4～5	自動車の電気回路	電気回路の電圧のかかり方
		正常時と異常時の電圧測定
6～8	電流の三作用	発熱作用
		化学作用、磁気作用
9	電気装置の理解	発電機、モータ
10～17	電源/通信システム: バッテリーの基礎知識	バッテリーの構成部品と役割
		充放電のしくみ、液が減る仕組み
		作業体験
		バッテリー上がり対応
		放電特性、比重計の取扱い
		充電特性、充電器の取扱い
		種類(分類、規格)
搭載位置、固定方法		
18～22	電源/通信システム: オルタネータ、安全作業	機能(発電、整流、調整)と構成部品
		電気・火気にかかわる作業
		機能点検の体験
		Vベルト、オルタネータ脱着作業体験
23～29	クラッチ構造Ⅱ	クラッチの条件(復習)、構成部品
		単体部品の構造
		クラッチの操作力を小さくする工夫
		油圧の利用
		半クラッチなどの操作を容易にするための工夫、リザーバータクの通気口
		クラッチの構造研究
30～33	灯火装置	ヘッドランプの概要、点灯回路
		ヘッドランプの種類
		ヘッドランプの構造、投射方法、機能、光軸調整
		バルブ交換作業体験
34～37	ワイパー	役割、機能、仕組み、点検
		構成部品名称と作動
		ワイパーモータ
		ワイパー装置作業体験
38～48	トランスミッションⅡ・ プロペラシャフト	トランスミッション概要(復習)
		トランスミッションの機能、操作機構
		変速を容易にする機構、安全のしくみ
		構造研究
		作業体験
		オートマチックトランスミッションの構成部品と動力伝達
プロペラシャフトの構造		

回数	テーマ	授業内容
49～52	始動装置	求められる条件と構成部品名称
		スタータの作動
		スタータの構造研究
		スタータ脱着作業体験
53～60	点火装置	概要、構造機能、点火の原理
		イグニッションコイル・TDIの概要、スパークプラグの構造と種類
		スパークプラグの飛火性・着火性と強い火花を作るしくみ
		スパークプラグの点検、スパークプラグの電極摩耗
		スパークプラグ脱着体験
61～67	ボデー外装品	ドアロック
		スライドドア
		アウターミラー
		パワーウィンド
68～69	ボデー清掃	ワックスのかけ方
70～76	ディファレンシャルⅡ・T/A	ディファレンシャルの3作用と役割(復習)、差動装置の作用
		差動装置の作用
		ディファレンシャル、ドライブシャフト、トランスアクスル構造研究とブーツ交換作業体験
		作業体験
77～82	日常点検	点検の必要性
		点検整備作業と法律
		テクノショップの知識
		点検項目
83～88	復習授業	自動車の電源、電気回路
		バッテリー、オルタネータ
		クラッチ、トランスミッション
		灯火装置、ワイパー装置
		点火装置
		ディファレンシャル、ボデー外装品
89～95	開放授業	日常点検作業練習
96～98	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術Ⅴ	521102	2年前期	87	花房 亮利	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・電子制御装置の基本構造が説明できる
- ・自動車各装置の構造・作動が説明できる

学科授業	13時限
実習授業	74時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	電気の基礎Ⅱ	導体、不導体及び半導体
		導体、不導体及び半導体
		電子機器の取扱い
4～5	ボデー内装	コンビネーションメーター
6～10	ボデー外装	エアバッグ
		プリテンション・ELR・フォースリミッタ
		プリクラッシュセーフティ
11～14	電子制御装置	概要、センサー・アクチュエータの構造・機能
		概要、センサー・アクチュエータの構造・機能
15～19	タイヤ・ホイールⅡ	タイヤの基本機能(復習)
		タイヤのグリップ力、グリップ力に影響ある項目・走行体験
		コーナリング時のグリップ力
		転がり抵抗
20	動力伝達装置	動力伝達装置2ステップまとめ
21～25	サスペンションⅡ	電気、ブレーキ確認テスト、サスペンションに求められる条件(復習)
		タイヤの支え方の種類、走行体験
		車軸懸架式、独立懸架式の構造
		サスペンションの構成、ショックアブソーバの構造
26～30	ホイールアライメント	自動車に求められる条件、アライメントの概要、考え方、実車体験
		直進性を保つ(キャスター、トーイン)
		旋回性を良くする(トーングラジアス、キャンバー)
		タイヤからの衝撃を緩和する働き(キングピンアングル)
31～33	ステアリングⅡ	ステアリング装置の概要(復習)、スムーズに曲がる仕組み、適切な操作性
		油圧式パワーステアリング
		EPS
34～43	ボデー内装	エアコンの概要
		エアコンの冷凍サイクル
		エアコン点検
		エアコンコンプレッサの構造
		クーリングファン
		エアコンユニット
		センサー各種
整備作業		
44～54	ブレーキⅡ	サス、アライメント、ステアリング確認テスト、ブレーキに求められる条件
		大きな力を得るための工夫
		ブレーキ整備作業
		倍力装置が効かない車両の走行体験
		倍力装置
		ブレーキブースタの簡易点検
制動力をコントロールする仕組み		

回数	テーマ	授業内容
55～56	ブレーキコントロールシステム	タイヤのロックと車の動き、制動時の安定性を確保する仕組み、ABS・ブレーキアシスト・TRC・VSCの概要と特徴、ECBの概要
57～61	HV	点検整備作業体験
62～65	点検作業	トヨタのオリジナル点検
66～68	DエンジンⅢ	ディーゼルエンジンの燃焼(復習) 予熱装置、コモンレール
69	自動車のホデー	外装部品名称(復習)とホデー部名称
70	トータルクリーンサイクル	リサイクル法、リサイクルの取り組み
71～77	復習授業	電気基礎
		電子制御装置
		ホデー
		タイヤ・ホイール
		サスペンション・ステアリング
		ブレーキ
78～84	開放授業	プロケア点検作業練習
85～87	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術VI	521201	2年後期	63	花房 亮利	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・12か月点検作業ができる
- ・基本的なトラブルの解消方法を説明できる
- ・新機構の仕組みが説明できる

学科授業	13時限
実習授業	50時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～21	点検作業 (12か月点検)	定期的な点検整備の知識
		バッテリーの液量
		ベルトのゆるみ、損傷点検
		ベルト交換作業体験
		スパークプラグの電極摩耗、プラグギャップの点検(復習)、点火時期の点検
		ディストリビュータキャップの点検、バッテリーターミナル部の点検
		排気の状態
		エアクリーナーエレメントの点検、冷却水の水漏れ点検
		ワイパーの作用、ウォッシュの作用
		クラッチ・ブレーキペダルの遊びと踏み込んだ時の床板との隙間点検
		ブレーキの利き具合、Pブレーキの引きしろ、踏みしろ
		エンジンのかかり具合及び異音、ヘッドランプ等の作用、汚れ及び損傷
		ブレーキマスタシリンダ、ホイールシリンダ、ディスクキャリパの液漏れ、ブレーキドラムとライニングの隙間、ブレーキシューの摺動部分及びライニングの摩耗、ブレーキディスクとパッドの隙間、ブレーキパッドの摩耗
		タイヤの空気圧調整、溝深さ点検
		タイヤパンク修理
		タイヤローテーション(復習)
		22～31
エンジンが始動しないとき		
電子キーが正常に作動しないとき		
インジケータランプ常灯のとき		
インジケータランプ常灯のとき		
オーバーヒートしたとき		
雪道でタイヤが滑ったとき		
サーキットテスターの活用		
32～35	安全な車	統合安全(個々の安全装備システムの連携) パーキングシステム、予防安全システム、プリクラッシュセーフティ、衝突安全、 救助までのしくみ
36～40	新機構	VVT-i、バルブマチック
		D-4D-4S、ターボチャージャー
		アイドリングストップ
		FCV
		AVS、H ∞ 制御、エアサス

回数	テーマ	授業内容
41～44	作業練習	多頻度作業
		12か月点検作業
45～46	復習授業	新機構
		トラブルシュート
47～54	作業練習	多頻度作業
		12か月点検作業
		多頻度作業
		12か月点検作業
55～60	開放授業	12か月点検作業練習
61～63	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術Ⅶ	521202	2年後期	74	花房 亮利	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・トヨタプロケア点検作業ができる
- ・多頻度作業ができる

学科授業	5時限
実習授業	69時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～4	GTSの活用	GTSを使ったトラブルシュート GTSカスタマイズ機能
5～9	点検・整備機器	タイヤチェンジャー、ホイールバランス使用体験 油圧プレス、普通騒音計使用体験 車検ライン点検機器使用体験 シャシダイナモメータ使用体験
10～11	学科(復習)	ガソリン、ディーゼル
12	点検作業(復習)	プロケア点検
13～18	多頻度作業(復習)	・エンジンオイル・オイルフィルタ(エレメントタイプ)交換 ・エンジン冷却水交換 ・スパークプラグ交換 ・エアクリーナエレメント交換 ・ファン&オルタネータベルト交換 (テンシヨナ装着) ・ファン&オルタネータベルト交換 (テンシヨナ非装着)
19～20	学科(復習)	HV、ドライブトレイン
21	点検作業(復習)	プロケア点検
22～27	多頻度作業(復習)	・ハイブリッドOV点検 ・CVTフルード調整 ・タイヤ空気圧調整 ・タイヤローテーション
28～29	学科(復習)	サスペンション、ブレーキ
30	点検作業(復習)	プロケア点検
31～36	多頻度作業(復習)	・ブレーキフルード交換(ハイブリッド車) ・ブレーキパッド交換 ・ブレーキシュー交換 ・ディスクブレーキシリンダキット交換 ・ホイールシリンダカップキット交換 ・ブレーキホース交換
37～38	学科(復習)	ステアリング、電源
39	点検作業(復習)	プロケア点検
40～45	多頻度作業(復習)	・ブレーキ制御禁止 ・パーキングブレーキ調整 ・バッテリー交換 ・バッテリー充電 ・クリーンエアフィルタ交換 ・トランスミッタバッテリー交換
46～47	学科(復習)	内装ホデー、外装ホデー
48	点検作業(復習)	プロケア点検

回数	テーマ	授業内容
49～54	多頻度作業(復習)	・ワイパラー交換
		・バルブ交換作業(ヘッドランプ以外)
		・ディスチャージランプバルブ交換
		・テスタ取扱い
		・GTS取扱い
55～62	確認試験	学科セクション
		プロクア点検
		多頻度作業
		・バッテリー、・バルブ、・プラグ、・Vベルト、・クリーンエアフィルタ、・ワイパラー ・ディスクブレーキシリンダキット、・ブレーキシュー、・ホイールシリンダカップキット ・タイヤローテーション
63～71	開放授業	プロクア点検、多頻度作業
72～74	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価 20%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
(レポート提出が科目認定の要件となります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
実習	エステイメーション	521203	2年後期	54	花房 亮利 石上 智也 樋道 直昭	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の技術・技能を修得するために、自動車の構造を理解する

【修得目標】

- ・自動車の板金塗装の方法が説明できる
- ・事故見積もり書が作成できる

学科授業	11時限
実習授業	43時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～20	修理方法(作業体験)	取り換えによる修理、修正による修理、自動車塗料の基礎知識、新車用塗装、補修塗装、補修方法の方法と範囲、外板の補修塗装方法、樹脂パンパの修理方法、ヘッドランプホダーの修理方法
21～22	見積り	見積書の役割と見積業務
23～26	自動車の構造	自動車の外板・外装部品の構造 外板・外装部品で使われている材料
27～28	工具、機器、副資材	パネル修正用工具、補修塗装用工具、副資材
29～30	損傷診断	損傷診断とは、損傷診断の基礎知識、損傷診断手法
31～32	修理計画と修理料金の算定	・修理計画とは、修理計画立案 ・修理料金
33	標準作業時間	・外板板金修正標準作業時間・ボデー標準作業時間・パーツカタログ資料
34～41	見積書	見積書の作成
		練習問題③
		練習問題④
		練習問題⑤
42～52	試験対策	過去問題実施
		解答・解説
		過去問題実施
		解答・解説
		過去問題実施・解答解説
		過去問題実施
		解答・解説
53～54	試験	トヨタサービスエステイメーション3級の資格試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記/実技試験 80%
- ・レポート評価(作業体験) 20%

【教科書・教材】

- ・トヨタサービス エステイメーションテキスト

【授業外における学習】

- ・授業の最終日にレポート提出が必要となります。(レポート提出が科目認定の要件になります)

【履修に当たっての留意点】

- ・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用して下さい。

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車法規	521301	2年通年	10	花房 亮利 甲斐 小夏	有

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の知識・技術について、道路運送車両法を理解する

【修得目標】

- ・道路運送車両法が説明できる
- ・道路運送車両法の保安基準が説明できる

学科授業	10時限
実習授業	—

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～4	道路運送車両法	自動車の種類、自動車登録制度、自動車検査制度、自動車分解整備事業など
5～8	保安基準	自動車各装置と装備品の保安基準制度について
9	復習授業・確認テスト	復習授業・確認テスト
10	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 100%

【教科書・教材】

- ・法令教材
- ・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】

- ・第9回の確認テストまでに授業内容の復習をしっかりと行ってください

【履修に当たっての留意点】

- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車総合	521204	2年後期	70	花房 亮利	

【授業の目的】

ショールームスタッフに必要となる自動車の知識・技術を定着する

【修得目標】

- ・3級ガソリン自動車整備士資格を取得する

学科授業	70時限
実習授業	—

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～42	3級ガソリン 国家試験対策	3級ガソリン国家試験問題の分野別問題と解説
43～69	3級ガソリン 国家試験対策	国家試験問題形式で解答・解説
70	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】

- ・筆記試験 100%

【教科書・教材】

- ・TEAM-GP第1ステップ
- ・法令教材

【授業外における学習】

- ・修得試験までに授業内容の復習をしっかりと行ってください。

【履修に当たっての留意点】

- ・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。